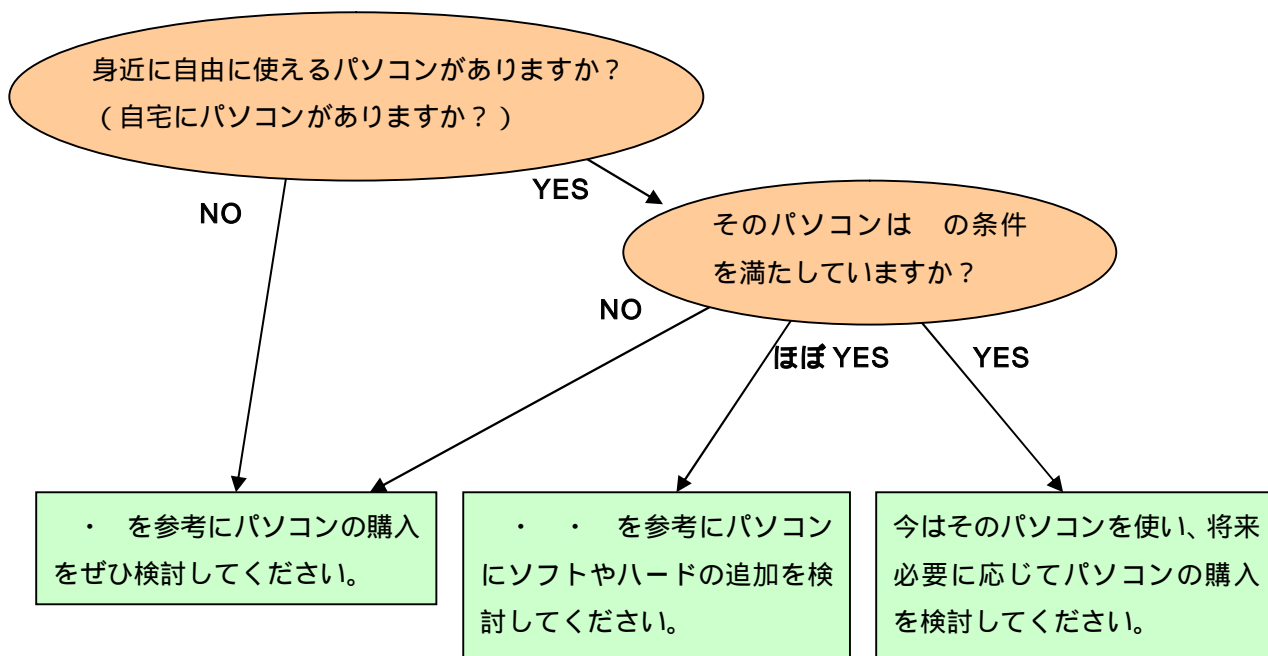


メディア情報学部「パソコン所持の推奨とお勧めパソコン」について

自宅・寮・アパートでパソコンを利用した授業の復習や課題作成をすることは、パソコン利用技術の向上に有効であり、就職活動などパソコンによる処理が必要な場面は今後ますます増えますので、自分のパソコンを持つことを強く推奨します。さらに、メディア情報学部では、パソコンを用いての映像編集や画像処理の授業が用意されています。このため、パソコンを用意するにあたっては、一般的なパソコン利用技術の向上はもちろんですが、さまざまな授業に対応することも考えておく必要があります。

入学にあたりパソコンの購入を考える時には、次の図式を参考に検討してください。将来、映像編集や画像処理に適したパソコンが欲しくなる場合もありますので、その点も考慮してください。パソコンはすぐに旧型になってしまうものですので、「いつ」「どのような」パソコンを購入するかを検討する必要があります。購入に当たって不明な点や不安がある場合は、ガイダンスやオリエンテーションゼミナールの時間に質問してください。



所持しているパソコンの最低条件

オフィスソフトウェア: Microsoft Office Word 2007(ワープロ)、Microsoft Office Excel 2007(表計算)、Microsoft Office PowerPoint 2007(プレゼンテーション)、または、これらと互換性のあるソフトウェアが苦痛なく利用できること。Microsoft Office 2003でも、OpenOfficeでも構いませんが、Microsoft Windows 7上のMicrosoft Office 2007を標準として授業が行われますので、互換ソフトの場合は各自が相違点を認識しておく必要があります。

	購入時の最低必要な条件	購入時の推奨される条件
ハードウェア	5万円程度のネットブック または安価なデスクトップ型 ・ ハードディスクまたはSSD	ノートブック型またはデスクトップ型 ・ ハードディスクまたはSSD ・ メインメモリ 2GB以上 ・ DVDドライブ(書込可能)
OS	Windows 7 / Vista / XP 自己責任で MacOS、Linux も可	Windows 7
オフィスアプリケーション	Microsoft Office 2007 (Word、Excel、PowerPoint) 自己責任で Microsoft Office 2003 も可 自己責任で互換ソフトも可 (OpenOffice など)	Microsoft Office 2007 (Word、Excel、PowerPoint)

(注) 4年間使用するパソコンを購入しようと考えている場合、少し高性能なCPUと大容量のメモリを検討してください。

(注) 入学後、教員などに相談してから購入することもできます。